

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	北海道	市町村名	仁木町
プロジェクト名	仁木町経営改革推進プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 平成20年2月策定の仁木町行財政構造改革プラン(平成20年度～平成23年度)により、簡素で効率的な財政運営による徹底した経営改革を進めています。 ICTをフル活用することで業務の効率化を推進し、定員削減を図ると共に、オンライン化やユビキタス化を推進、また、各種手当や旅費などの削減・廃止も実施し、総人件費を抑制している。 小さな政府実現にむけ、併せて、札幌圏との交流観光の基盤である公の施設を、民間のノウハウによる効率的な運営を図るため指定管理者制度へ移行し、交流人口の拡大を図っている。 平成20年度からは、住民の理解を得て取り組んだ健全化施策として、水道使用料、公の施設使用料や保育料などの見直しを行い歳入の増大を図り、さらに、上記の徹底した歳出の削減と合わせた仁木町経営改革プロジェクトを推進している。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 職員数削減(H19年 62人 H23年 54人) 2. ホームページの利用拡大(14,072アクセス/年 30,000アクセス/年) 3. 電子申請事務の利用拡大(0 10手続き) 4. 年間来場者目標(年間13万人、経費削減効果150万円/年) 		
プロジェクトの期間	平成19年～21年度	政策分野の分類	()
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	http://www.town.niki.hokkaido.jp/gyousei/job/kikaku/kika0039.htm		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	事業費 (単位：千円)	
仁木町ICT推進プロジェクト	<p>住民情報や税情報・財務情報を管理し、行政事務の効率を図り、併せて、町内17ヶ所の公共施設を接続し、地域や地方への情報発信を行うことにより、行政情報が「いつでも、どこでも、だれでも」簡単に利用できる通信サービスを可能にする。また、電子自治体推進のために北海道電子自治体共同運営協議会に参加し、システムの共同開発・共同運用を実施する。 国・道・市町村を相互接続し、行政事務の円滑化・効率化を図る。</p>	49,590 (16,226)	
小さな政府実現プロジェクト	<p>多様化する住民ニーズに対し、より効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間事業者のノウハウを取り入れることにより、効率的な経営による経費の節減、魅力的な事業内容等サービスの充実、施設の利用促進や地場産業の活性化を図ることを目的に指定管理者制度の導入を図った。</p>	119,584 (40,135)	
総計		169,174 (56,361)	
その他特記事項			